

平成30年10月5日(金) 13022号



株式会社 日刊金属

本社 〒530-0043
 大阪市北区天満2丁目12番3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL (06) 6353-7831 (代表)
 FAX (06) 6353-7832

東京支社 〒140-0001
 東京都品川区北品川1丁目9番7号
 トップルーム品川1015
 TEL (03) 6869-9983 (代表)
 EMail info@nikkankinzoku.co.jp
 WebPage https://nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12ヵ月 72,000円(税別) データ12ヵ月 84,000円(税別)
 6ヵ月 36,000円(税別) 配信料 6ヵ月 42,000円(税別)

7月電子部品グローバル出荷額 受動部品の出荷拡大

接続部品は低迷続く

(一社)電子情報技術産業協会 (JEITA)がまとめた2018年7月の電子部品グローバル出荷額は、前年同月比4.8%増の3,466億円だった。うち、日本国内向けは3.2%増の798億円。受動部品の好調な需要が続いている。

品目別では、受動部品は18.2%増の1,443億円で、2桁増が継続。主要品目では、コンデンサが24%増の1,029億円と1,000億円の水準を突破。抵抗器は6%増の139億円、前月マイナスだったインダクタも1%増の230億円とプラスに転換した。世界的な半導体需要が高まる中、受動部品への引き合いが数字に表れている。

18年7月地域別出荷額

地域	金額(億円)	前年比(%)
グローバル	3,466	104.8
日本	798	103.2
米州	338	121.0
欧州	332	108.2
中国	1,233	104.2
アジア・その他	767	100.1

接続部品は8.3%減の855億円で、前月に続いてマイナス。コネクタが4%減の498億円、スイッチは14%減の353億円で、スイッチの出荷額は前月に続いて2桁減となった。

変換部品は5.6%増の701億円。アクチュエータが22%増の256億円と、前月に続いて20%台の伸び幅が継続した。センサは2%増の298億円、音響部品は11%のマイナスだった。

その他電子部品は4.9%減の465億円。電源部品は5%、高周波部品は6%それぞれ減少した。

海外は、主要4地域すべてでプラス。米州向けが21.0%増と伸長、欧州向けは8.2%、前月はマイナスだった中国は4.2%のプラスとなった。アジア・その他は0.1%の微増だった。

18年7月電子部品グローバル出荷額

電子部品出荷額(億円)	7月	
	金額(億円)	前年同月比(%)
世界計	3,466	104.8
(日本)	798	103.2
受動部品	1,443	118.2
コンデンサ	1,029	124
抵抗器	139	106
トランス	40	106
インダクタ	230	101
その他	3	-
接続部品	856	91.7
スイッチ	353	86
コネクタ	498	96
その他	5	98
変換部品	701	105.6
音響部品	146	89
センサ	298	102
アクチュエータ	256	122
その他の電子部品	465	95.0
電源部品	182	95
高周波部品	282	94

亜鉛くず 現金高価買受け
 亜鉛ドロス・滓 ご照会乞う

再生亜鉛精錬

日進産業株式会社

代表取締役 星山えり

〒580-0006 松原市大堀1丁目7-30

TEL 0723-31-3945代表

FAX 0723-31-3974

2018年度下期地金生産計画

DOWAホールディングス

DOWAホールディングスが発表した2018年下半期(18年10月~19年3月)の地金生産計画で、亜鉛は前年同期比0.3%減の9万5,686トンとした。電気銅は12.6%増の3万7,171トン、電気鉛は5.4%増の6,311トンを予定。貴金属は、電気金が13.5%増の3,473キロ、電気銀が19.4%増の215トンの計画。

	下半期計画(トン)	前年同期比(%)
亜鉛	95,686	▲0.3
電気銅	37,171	12.6
電気鉛	6,311	5.4
電気金	3,473(キロ)	13.5
電気銀	215	19.4

▲はマイナス



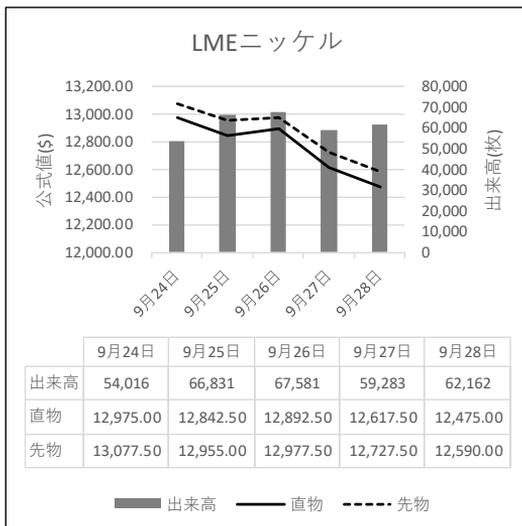
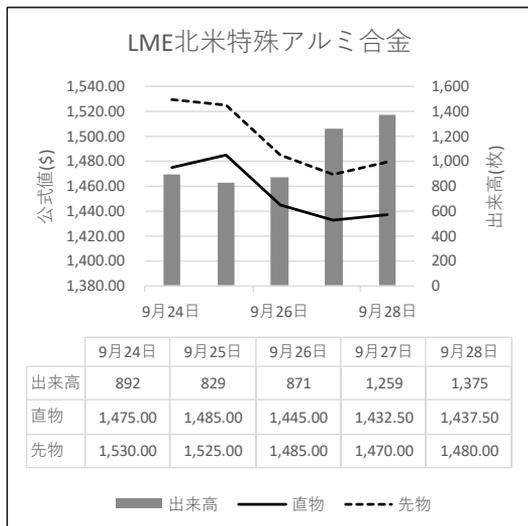
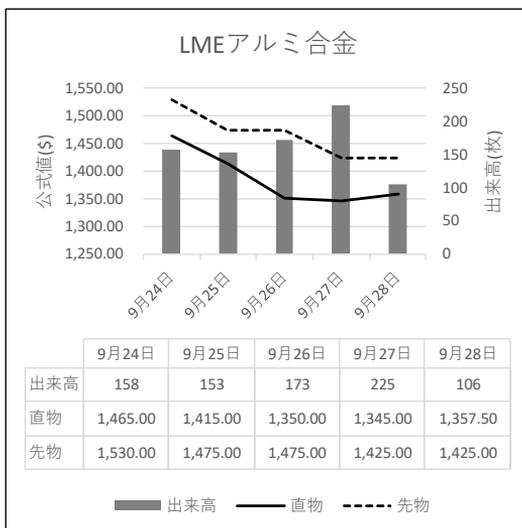
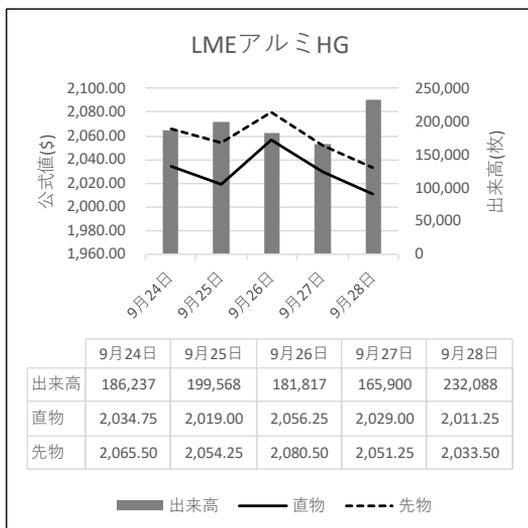
<https://nikkankinzoku.co.jp/>
日刊金属の既刊号等を収録しています。
日刊金属 Web Journal

東邦亜鉛

東邦亜鉛が発表した2018年下半期(18年10月~19年3月)の地金生産計画で、亜鉛は前年同期比0.7%増の5万4,700トンとした。鉛は1.9%増の4万3,500トン。貴金属は銀が2.0%増の150トンを予定している。

	下半期計画(トン)	前年同期比(%)
亜鉛	54,700	0.7
鉛	43,500	1.9
銀	150	2.0

LME公式値週間推移 9月24日~9月28日(現地)





亜鉛建値6,000円引き上げ35万8,000円 10月の月内建値平均は35万7,200円

三井金属鉱業は4日、電気亜鉛建値を6,000円引き上げ35万8,000円と発表し、同日から実施した。2018年10月の月内建値平均は35万7,200円。

4日入電のLME亜鉛相場のセツルメントは2,633.00ドル、同日の東京外国為替市場の米ドルTTSレートは115.42円、この値で換算した採算価格は30万3,900円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万4,100円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(単位キロ当たり円、カッコ内は改定日)。

2018年

□5月	400(1)382(7)385(10)391(18)376(28)	平均384.5
□6月	385(1)403(6)406(13)391(19)355(26)	平均389.0
□7月	370(2)352(5)340(11)328(17)340(20)343(25)	平均345.6
□8月	349(1)340(7)298(16)307(21)334(27)	平均328.5
□9月	325(3)316(10)298(18)343(25)	平均320.5
□10月	352(1)358(4)	平均357.2

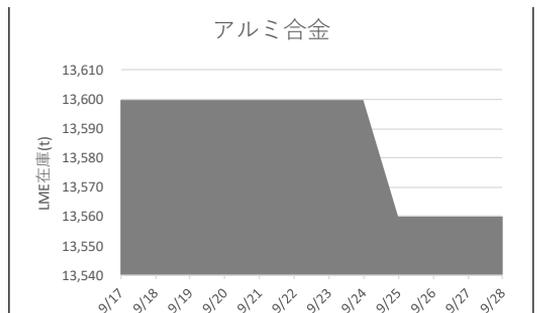
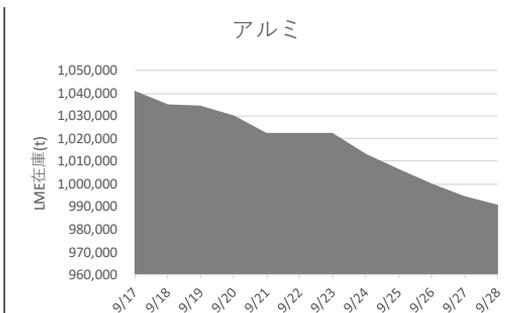
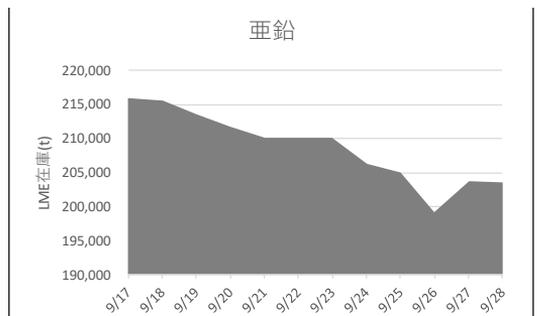
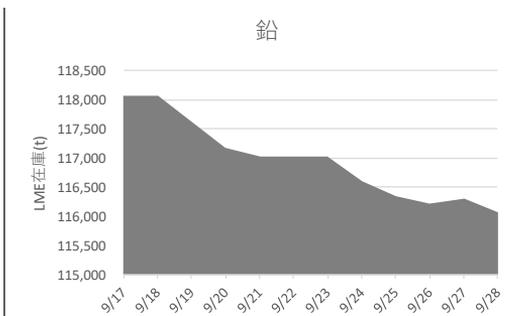
豪：Rio Tinto、三井物産及び 新日鐵住金、鉄鉱石プロジェクトで 新規鉱床開発承認を発表

2018年10月1日、Rio Tintoと三井物産、新日鐵住金は、WA州のRobe River鉄鉱石JVプロジェクト (Rio Tinto：53%、三井物産：33%、新日鐵住金：14%) において、Robe Valley鉄鉱石鉱山の未開発鉱区 (Mesa B/C/H) とWest Angelas鉄鉱山の未開発鉱区 (Deposit C/D) の開発を承認したことを発表した。投資総額は1.55bUS\$で、967mUS\$がMesa B/C/Hの、579mUS\$がDeposit C/Dの開発に使用され、世界的に最も認知されている鉄鉱石ブレンドプロダクトである「Pilbara Blend」とRove Valley塊鉄・粉鉄の持続的な生産に資することが期待されるとしている。

2つの未開発鉱区の開発は、政府からの許認可が取得されることを前提に2019年から開始され、2021年には生産を開始する見込みである。Rio Tintoによると、両未開発鉱区が生産に至った場合、自動運搬システム技術を使用して改造された34台の運搬トラックが導入される予定である。

地元メディアは、中国政府による大気汚染防止への取り組みにより、中国内の幾つかの都市に所在する製鉄所は2018～19年の冬期に30～40%生産量を抑制され、440mt以上の鉄鋼生産能力が影響を受けるため、当該期間は鉄鉱石及び原料炭価格に影響が出るが見込まれるが、長期的な中国の高品位鉄鉱石需要は堅調であると確信している、とのRio Tintoのコメントを報じている。

LME認定倉庫在庫量推移 9月17日～9月28日 (現地)





銅建値2万円引き上げ77万円

10月の月内建値平均は76万7,100円

JX金属は4日、電気銅建値を2万円引き上げ77万円と発表し、同日から実施した。2018年10月の月内建値平均は76万7,100円。

4日入電のLME銅相場セツルメントは6,275.00ドル、同日の東京外国為替市場の米ドルTTSレートは115.42円。この値で換算した採算価格は72万4,200円。建値と採算価格から見た諸掛りは4万5,800円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

2018年

□5月	800(1)790(7)800(14)810(23)790(29)	平均797.8
□6月	780(1)810(5)840(7)810(19)790(22)780(27)	平均810.0
□7月	780(2)750(5)730(12)720(20)730(25)	平均740.4
□8月	750(1)730(3)720(8)710(15)690(20)700(23)720(28)	平均716.0
□9月	710(3)700(6)710(13)720(19)750(25)	平均717.7
□10月	750(1)770(4)	平均767.1



黄銅削粉14円引き上げ567円

関西の黄銅棒大手N社と三菱伸銅は4日、黄銅削粉の買値を14円引き上げ567円とすると発表した。

故銅市況

4日入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場の直物前場売値が、前日の6,274.00ドルより1.00ドル高の6,275.00ドル。この日の直物後場買値は、前日の6351.50ドルより64.00ドル安の6,287.50ドル。カーブ取引は前日の6,278.00ドル~6,280.00ドルより12.00ドル~13.00ドル安の6,266.00ドル~6,267.00ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場(10月限)は、前日の279.50より2.75セント高の282.25セント。SHFE(上海先物取引所)は5日まで国慶節の連休で休場。

4日の東京為替市場TTSレートは、前日の114.61円より0.81円の円安ドル高で1ドル=115.42円。NYカーブLME先物比は41.50ドル高。4日に入電したLME銅相場のセツルメントは6,275.00ドル。この値と4日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の75万9,000円より5,000円高の76万4,000円。この日、電気銅建値は77万円に引き上げられた。

故銅直納問屋筋の平均値頃感(単位は千円)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が635~640、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは616~621、並銅は555~560、込銅(高品位=約97%)は515、セパは548~553。コーベルは要り用筋で479、それ以外は471ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋434、それ以外417~442どころの値頃。並青銅鋳物削粉は482~487どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が618~623、上銅新くずが605~625、普通上銅が572~582、2号銅線が578~588、並銅が543~544、込銅(90-93%)が502~469、下銅が322~372、セパが515~525、コーベルが471~511、黄銅棒地が467~472、黄銅削粉が375~422、黄銅ラジが426~434、交叉ラジが350~361、黄銅銅鋳物が382~389、送りが178~193、上青銅鋳物が492~508、並青銅鋳物が484~497、上青銅鋳物削粉が489~508、並青銅鋳物削粉が482~486どころ。

日刊金属

購読料	12カ月	72,000円(税別)
	6カ月	36,000円(税別)
外電配信料	12カ月	84,000円(税別)
	6カ月	42,000円(税別)

為替動向

3日から4日午前の外国為替市場で、円相場は1ドル=114円台に反落した。

4日の東京外国為替市場、午前9時現在の気配値は、1ドル=114.49円~114.52円、前日の17時時点に比べ0.62円の円安・ドル高。

3日のロンドン外国為替市場、現地16時時点は1ドル=114.10円~114.20円、前日の同時刻比0.50円の円安・ドル高だった。

同日のニューヨーク外国為替市場は、前週末比0.89円の円安・ドル高、1ドル=114.47円~114.57円で取引を終了した。

堅調な経済指標がドル買いを促した。米オートマテック・データ・プロセッシング(ADP)が発表した9月の全米雇用報告で、非農業部門の民間就業者数が前月比23万人増と、市場予想を上回った。

また、9月の米サプライ管理協会(ISM)の非製造業景況指数は、予想の58.0上回る61.6となり、米経済の好調な足元が確認された。ニューヨーク市場では、リスク選好の動きから、安全資産とされる債券から株式へと資金がシフト。米長期金利が3.10%台後半に乗せたことで、日米金利差の拡大をにらんだドル買いを誘った。ニューヨーク市場のドル円レートのレンジは、113.80円~114.54円だった。

東京市場でも、米金利の上昇を受けた円売り・ドル買いが進んだ。円相場は、一時1ドル=114.55円をつけ、昨年11月以来の安値水準となった。



LME銅は公式値ベースで小幅続伸 午後は下げ相場
カーブ取引は反落 COMEX銅相場は続伸 SHFE銅相場は休場
LME非鉄相場はまちまち 亜鉛は反落
アルミは3営業日の続伸 世界的供給懸念背景に急騰

4日入電の海外相場は、銅の直物が、LME（ロンドン金属取引所）の公式値ベースで、前日の6,273.50ドルより0.50ドル高の6,274.00ドル。3か月物も、前日の6,262.00ドルより15.50ドル高の6,277.50ドル。LME公認倉庫の銅在庫量は、前日の19万7,000トンより約2,000トン減のおよそ19万4,000トン（丸め込み）。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（10月限）は、前日の279.50セントより2.75セント高の282.25セント。カーブ取引は、前日の6,278.00ドル～6,280.00ドルより12.00ドル～13.00ドル安の6,266.00ドル～6,267.00ドル。SHFE（上海先物取引所）は5日まで休場。

錫はまちまち

LME錫相場の直物は、前日の1万8,912.50ドルより2.50ドル安の1万8,910.00ドル。3か月物は、前日の1万8,900.00ドルより27.50ドル高の1万8,927.50ドル。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

1トン程度・置場・現金・キロ当たり円

関東地区(10月前半)

2S=194円～202円、63S=191円～195円、アルミホイール(1P)=186円～191円、ビス付サッシ=140円～144円、エンジンコロ=146円～148円、込合金(機械鋳物)=142円～144円、缶プレス(ソフト)=109円～123円。

関西地区(10月前半)

2S=189円～197円、63S=187円～191円、52S=199円～203円、印刷版=192円～197円、アルミホイール(1P)=175円～180円、ベースメタル=199円～204円、機械鋳物=146円～151円、ダライ粉=118円～120円、ビス付サッシ=141円～146円、缶プレス=124円～129円。

鉛は上伸

LME鉛相場の直物は、前日の2,000.50ドルより19.75ドル高の2,020.25ドル。3か月物も、前日の2,025.00ドルより17.50ドル高の2,042.50ドル。

亜鉛は反落

LME亜鉛相場の直物は、前日の2,692.75ドルより60.25ドル安の2,632.50ドル。3か月物も、前日の2,662.00ドルより36.75ドル安の2,625.25ドル。

アルミも続伸 アルミ合金は上伸 北米特殊アルミ合金も上伸

LMEアルミ相場の直物は、前日の2,079.75ドルより86.50ドル高の2,166.25ドル。3か月物も、前日の2,092.75ドルより82.75ドル高の2,175.50ドル。LMEアルミ合金相場の直物は、前日の1,370.00ドルより60.00ドル高の1,430.00ドル。3か月物も、前日の1,415.00ドルより50.00ドル高の1,465.00ドル。LME北米特殊アルミ合金相場の直物は、前日の1,445.00ドルより20.00ドル高の1,465.00ドル。3か月物も、前日の1,500.00ドルより20.00ドル高の1,520.00ドル。LME公認倉庫のアルミニウム在庫量は、前日のおよそ98万3,000トンより約3,000トン減のおよそ98万トン。

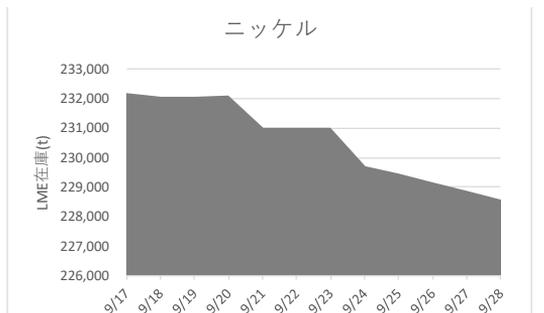
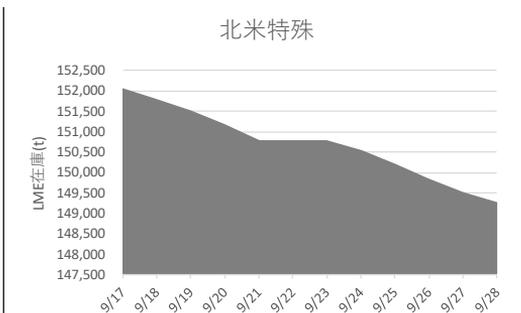
3日、ノルウェーのアルミ大手ノルスク・ハイドロがブラジルのアルノルテ・アルミナ精錬所で生産を停止すると発表。供給能力懸念が再び強く意識され始め、アルミ、アルミ合金類が急騰。

ニッケルは反落

LMEニッケル相場の直物は、前日の12,415.00ドルより20.00ドル安の12,395.00ドル。3か月物も、前日の12,502.50ドルより40.00ドル安の12,462.50ドル。

LME公式値（単位：ドル）／10月3日（現地）

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公式値	6,274.00	18,910.00	2,020.25	2,632.50	2,166.25	1,430.00	1,465.00	12,395.00
	前営業日比	0.50	▲ 2.50	19.75	▲ 60.25	86.50	60.00	20.00	▲ 20.00
先物	公式値	6,277.50	18,927.50	2,042.50	2,625.25	2,175.50	1,465.00	1,520.00	12,462.50
	前営業日比	15.50	27.50	17.50	▲ 36.75	82.75	50.00	20.00	▲ 40.00



海外非鉄金属相場

(10月4日 入電・現地 10月3日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: Item, Buy, Sell, Buy, Sell. Rows include Copper (銅), Tin (錫), Lead (鉛), Zinc (亜鉛), Aluminum (アルミ), and Aluminum Alloy (アルミ合金).

NYコメックス相場

出来高: 1 ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: Item, Gold, Silver, Platinum, Palladium. Rows show monthly and daily prices for various metals.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海 (元・円(前日) = 16.80). Rows show prices for Copper, Tin, Lead, Zinc, Aluminum, and Nickel.

フリー・マーケット

米国生産者価格

Table showing US Producer Prices for Copper and Silver.

NY相場

Table showing NY market prices for Copper and Tin.

ロンドン相場(ドル)

Table showing London market prices for various metals like Gold, Antimony, Bismuth, etc.

KLTM錫(モデル/キロ、出来高トン)

Table showing KLTM Tin prices for 3-day and 4-day periods, including market and high prices.

LME在庫(トン)

Table showing LME inventory for Copper, Tin, Lead, Zinc, Aluminum, and Nickel.

コメックス銅在庫(トン)

Table showing COMEX Copper inventory.

上海在庫(トン)

Table showing Shanghai inventory for Copper, Zinc, and Lead.

NYカーブ

Table showing NY curve prices for Copper and Aluminum.

上海相場 トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込

Table showing Shanghai market prices for Copper, Aluminum, and Zinc for 10 and 11 month terms.

※上海市場は国慶節の連休で現地5日まで休場です。

非鉄金属製品相場

(10月4日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京
銅小板2.0ミリ	◎ 1000	◎ 1030	亜鉛板0.3×3×7	620	620
建築用0.3ミリ	◎ 1010	◎ 1040	印刷用亜鉛板トッパン用	800	800
銅大板2×1×2	◎ 1170	◎ 1230	給水管13ミリ	310	310
銅管(ベース)	◎ 1200	◎ 1220	鉛板1.5ミリ	340	340
水道用管(m当たり)13ミリ	◎ 860	◎ 900	鉛線3ミリ	465	475
銅棒25ミリ	◎ 970	◎ 1030	軽圧品(仲値)	大阪	東京
銅条1.5×100	◎ 980	◎ 1030	アルミ箔0.007ミリ	945	935
銅線0.9ミリ	◎ 1060	◎ 1090	〃 小板1ミリ	520	510
銅帯6×50	◎ 980	◎ 1030	〃 大板1ミリ	510	500
銅平角線	◎ 1260	◎ 1270	〃 5052板	650	550
黄銅小板2.0ミリ	◎ 865	◎ 890	〃 5083板	665	565
〃 0.3ミリ	◎ 890	◎ 910	〃 2017板	1035	925
黄銅大板2×1×2	◎ 1045	◎ 1100	〃 線3ミリ	645	560
黄銅管	◎ 1460	◎ 1380	〃 快削棒25ミリ	785	780
復水器用黄銅管	◎ 1410	◎ 1430	〃 合金棒25ミリ(17S)	790	760
黄銅棒快削25ミリ	◎ 690	◎ 730	〃 合金棒25ミリ(56S)	770	720
六角棒	◎ 720	◎ 760			
四角棒	◎ 750	◎ 790	貴金属(一般小口向け)		
鍛造用	◎ 730	◎ 770	白金(グラム)	◆ 3378	
ネーバル	◎ 830	◎ 870	パラジウム(グラム)	◎ 4287	
高力	◎ 830	◎ 870	金(グラム)	◆ 4806	
黄銅線6ミリ	◎ 1095	◎ 1140	銀(キログラム)	◆ 61020	
黄銅平角線ロール仕上	◎ 1300	◎ 1360			
黄銅条1.5×100	◎ 855	◎ 900	レアメタル輸入価格	8月通関 (CIF)	
リン青銅板一般用1.0ミリ	1830	1810	金属ケイ素(99.99%未満)	235	
〃 バネ用0.3ミリ	2040	2010	モリブデン酸化物	1917	
リン青銅棒25ミリ	2090	2100	タンタル	55202	
リン青銅線3ミリ	2260	2240	マグネシウム	272	
洋白板一般用1.0ミリ	2660	2610	コバルト	9906	
〃 バネ用1.0ミリ	2860	2820	インジウム	30740	
減摩合金	10月1日改定		銅合金地金	10月1日発表	
(500kg以上、大口価格)			(標準価格)	大阪	東京
1種	2655		BC 1種	790	—
2種	2590		2種	970	—
3種	2520		3種	1010	—
4種	2225		6種	850	—
5種	2135		7種	885	—
7種	885		YBSC 3種	690	—
8種	800		LBC 3種	975	—
9種	715		PBC 2種	1035	—

合金鉄	8月輸入単価 (CIF)
フェロマンガン2%以上炭素含有	133
〃 その他	196.6
フェロシリコン55%以上	169
フェロクロム4%以上炭素含有	168.4
フェロモリブデン純分60%以上	1993
フェロバナジウム	6404
フェロニッケル33%未満	461.8
電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326

